

編輯局報情

# 週報

號日二月二

昭和十九年二月二日 第三種郵便物認可  
（毎週一回本誌日発行）

## 激化するラバウル空戦

### 戦ふ炭礦

#### 熱管理の重要性

#### 國民徵用質疑應答

#### 傷痍軍人・戦死者寡婦の教員養成の手引

### 大日本育英會の誕生

昭和十八年下半期總目次

380號



週言

或る村の産業組合倉庫の前に、薪の束がうづ高く積まれたまゝ放置されてある。新たに着任した村の国民学校の校長が、そのわけを組合の役員に尋ねたところ、答へて曰く「五里離れた某市は燃料不足で困つてをり、市當局から當村に薪を送つてくれと頼んで来たので、村民にわけを話したところ、集つて手持の薪を供出し、こんなに集つたが、市の當局は、いま輸送力がないといふので取りに来ない。昨年十月から四ヶ月も積んだまゝになつてをり、動かすことも出来ない。折角供出した村民にも申譯ないし、誠に困つたものだ。」

校長は、直ちに自分の村につき甲、乙、丙村と某市の校長に相談した。この三つの村を通つて道は某市に達してゐる。某市の校長は市當局に話した。三日目に話は決つた。四日目の日曜日の朝、その村の国民学校五年生以上の男女約二百人は、一人で一把の薪を背負つた。身體の大きな生徒は番發して二把を背につけた。校長は訓導と共に自らも三把背負つて甲村との境まで運んだ。甲村からは、その校長を隊長として訓導、生徒の一隊が繰り出して村境に待機してをり、これを受取つて乙村まで運んだ。同様にして乙村隊は丙村に、丙村隊は某市に、某市の一隊は市當局にこれを届けた。かくて市當局は、直ちにこれを必要なところに配給することが出来た。

仲の校長の報告によると、自村から某市まで、三つの村を越えて薪三百把を運ぶのに六時間で足りた。そして子供達は、二、三貫匁のものを背にして、軍歌を歌ひつゝ嬉々として一里の道を歩いた。

一方において小運送の不足が唱へられ、勤務奉仕が盲目的で組織がないため往々にして掛弊に終り、徒らに心身を苦しめ體力を減耗するだけの練成が間々見受けられる今日この頃、この村のこの校長の行き方は、我々に次ぎの事を教へる。

心身の練成は勤務奉仕により、小運送は組織化された大勤務奉仕により、しかして配給の圓滑化は小運送の充實によつて達成される。



激化するラバウル空戦

大本營海軍報道部

今年の決勝を目指して、「日本に時を藉すな」とする敵の反攻は、新年とともにますます反攻速度を昂めるとともに、その企圖を骨化した観がある。

即ちソロモン方面では、我が重要據點ラバウルとニューアイランド島カビエンの爆撃を強化する一、セレベス島マカッサル、ケンドグリー、ボルネオ島バリックパン、アンボイナ島アンボン、チモール島クーパーン等、生命線ともいふべき我が南方資源地帯に對する爆撃を積極化し、中部太平洋方面でも、我がマインシャル諸島に對する敵機の來襲機數と同數は、頗る増加する等、目を逐つて苦烈の度を加へ、中でもラバウル空襲を繰るソロモン戦局は特に重視されねばならない。

妻絶、ラバウルの決戦

いまラバウルに對する敵の爆撃状況をみると

日	來襲機數	撃墜機數	撃破機數
一	七〇	九	〇
二	四〇	一〇	〇
三	三〇	一〇	〇
四	三〇	一〇	〇
五	二二	一八	〇
六	四〇	八	〇
七	二三四	三四	〇
八	二二〇	二二	〇
九	一五〇	五二	〇
計	一、八四八	一、〇〇〇	〇

といふ僅々二十三日間に、ラバウル一地點に對してだけで千九百機に近い來襲があるといふ有様であつて、彼我の航空決戦は、今後ますます熾烈化するものと想像されるのである。

さて、ラバウルを中心とするソロモン最近の戦局は、一、敵機の來襲は、昨年末は隔日であつたが、新年とともに殆んど連日となつた。

二、彼我航空決戦の距離が、一時間以内に対峙することになつた。

即ちラバウルに對する敵の侵襲基地は、ブーゲンビル島トロキ、ニューギニア島ラエ、サラモア等の沿岸各地、トロブリア、ドモ島、グッドイナフ島、ニューブリテン島、マカカス、グロース、第一兩陣等、戦闘機が自由に活躍できる紙一重の距離となつた。

一、一回の空襲機数がともに増加した。  
即ち二百機以上の大規模空襲は、昨年十一月二日の二百數十機以來、暫く中絶の形であつたが、今年に入つてからは二十三日間に既に三回に上つた。特に二十三日の如きは三百六十機といふ數字を示した。

一、護衛戦闘機が急激に増加した。  
即ち従来の敵機中、戦闘機と爆撃機の比率は爆撃機が壓倒的であつたが、最近では双方殆んど同数で、十四日の如きは戦闘機二機、爆撃機一といふ逆の比率を示して、護衛戦闘機が加する傾向にある。

一、大型機の参加が増加した。  
即ちコンソリデーターB24、ノースアメリカンB25の如き爆撃機が多数出現するやうになつた。

一、イギリス戦闘機が初登場した。  
即ち九日の米襲撃機中、イギリス戦闘機スピットファイアが初めて登場した。イギリス機の出現は昨年三月ポートダーウィン空襲の際、我に挑戦したことがあつたが、ソロモン方面では最初のことであつて、米英聯合作戦の開始を示唆してゐる。

等によつて特徴づけられるが、これによつても分るやうに、

### 國內もまた決戦場

とすれば、一體われわれは、どれだけの飛行機を造り、そして送つたらいいのか。

これについて一昨年夏以來、一年半に亘りソロモン方面の作戦に直接たづさはつて、最近歸還したばかりの〇〇參謀の叫びを我々は聴きたい。同參謀は、

「個々のどの戦闘においても、世界の航空戦史上、未だ嘗てなかつた程の大きな戦果を挙げながら、それをそのまま、戦局の有利な轉換にもつてゆけない。つまり、戦果即戦局といふことになし得なかつたといふのも、率直にいつて敵と我が方との航空兵力の差が常に餘りにも大きかつたからだ。

それが過去二年半のソロモン戦局の大勢において、シリ／＼押されてきた結果を招くに至つたわけだ。その驚くべき量以外には、何一つとして恐るべきものなかつたことは、自信を以て言ひ得る。決して敵と同数、或ひはこれに近い飛行機が要るとはいへぬ。過去一年半に、我が方が持つてゐた飛行機の二倍の數さへあれば、必ず敵の侵襲を喰ひ止め、三倍になれば斷乎進んで敵を撃摧し得る。斷じて勝つ。それが一刻遅れば苦しさは二倍、三倍に加算して来るのだ。本當の意味での「機も多し」といふ言葉に、さらに「一刻も早く」と付け加へて私は心から叫びたい。それが出来れば、今こそ敵を徹底的に撃滅し得る絶好の時なのだ」と語つてゐるが、これが我々の生産目標なのだ。我々の「もう一と頑張れ」で達成されるほど、こんなに手近かなところ

強引に戦局を打開せんとする敵の戦意と戦力は、全く輕視を許さぬものがある。

### 寡勢、敢闘を續ける前線

だが、これに對して我が海軍航空部隊、海上部隊並びに地上部隊が、寡勢よくこの大規模襲撃を遂撃して敢闘を續け、特に我が航空部隊が必死必殺、海軍傳統の撃滅精神を奮ひ立たせ、常に大戦果を擧げてゐる偉勳は特記せねばならない。

この二十三日間の戦果に如實に顯現されてゐるやうに、我が敵機撃墜數は來襲機數の三分の一から、十四日、十七日の如きは二分の一以上に達して、逐次上昇線を描き、それとともに撃破が少く、撃墜が殆んど大半を占めてゐる事實は、我が必殺の闘魂を遺憾なく發揮するとともに、我が空戦技術の卓越さを端的に實證したもので、我が技術が彼とは同日の論でないことをハッキリと知ることが出来るのである。

このやうに我が第一線將兵は、その必勝の信念において、一その技術において、全く敵を壓倒してゐる。一日として、一度としてひげをとつたことはない。それにも拘はらず、敵の反攻を撃摧し盡すことが出来ないこの苦烈な戦局の實相は、何を物語るか。敵に匹敵する量さへ我にあれば、來襲敵機を一機残らず撃墜することが出来るであらう空戦の原理を、我々はこの際、もう一度深く想起する必要がある。

に我々の生産目標があるとすれば、これが我々に出来ないはずは斷じてない。

最近、敵太平洋艦隊參謀長ロバート・カーネイは、  
「西南太平洋反艦艇軍の次ぎの作戦目標は、ニューブリテン島のラバウル及びニューアイランド島カビエンにあり。我々は日本が殆んど豫期せざる或る種の方法を以て、右兩島の日本軍兵力を無力化するに至らん。この戦術は從來の如何なる戦法にもよらざるものなり。」

と豪語したが、その企圖の如何なるものであるにせよ、敵の反攻は現にイギリス戦闘機や、缺點の多いため暫く姿を没してゐたマーチンB26双發爆撃機等までも狩り出してゐるやうに今や必死である。いまこそ我々は、この戦局の新様相を正視し、  
「銃後では、いま必死になつて飛行機と小型舟艇を造つてくれる。近い將來の或る時期が來れば、必ずこの類勢を一舉に盛り返し、斷乎として敵を撃摧するだけの數が来る。それまでは、その時までには、どんなことがあつてもラバウルは守り抜いてみせだ。斷じて死守する」。これが南太平洋第一線將兵の固い覺悟だ。また、それは身内から出る不動の信念でもある。そして一日も早く、もつと多くの飛行機が来るものと銃後を信じ切つてゐるのだ。

この〇〇歸還主計大尉の言葉を決して無にせぬやう、一億神兵となつて戦力の増強に挺身せねばならぬのである。國內もまた、正に憤慨奇烈なる決戦場であることを銘記すべきであらう。



# 戦ふ炭礦

戦争遂行上、石炭がどんなに必要であるかといふことは、一應の觀念としては誰もが知つてゐるやうですが、その用途の上から、石炭が如何に重要であるかは一寸ピンと来ない方が多いやうです。軍艦を見、戦車を眺めれば、直ちに鐵の重要性が分り、飛行機工場を覗けば、輕金屬——アルミニウム——飛行機との不可分關係は納得がゆきま

しかしながら、石炭の重要性は想像以上に大きく、例へば鐵礦石から鐵鋼一トンを造るには、だいたい三トンの石炭が必要といはれてゐます。そして最近の戦争は、鐵と鐵との闘ひで、兵一人について一年十トンの割合で鐵を生産しなければ、十分な戦ひは出来ないとはいはれる位、戦争と鐵との關係は密接なのです。そこで假りに三百万人の兵を動員して一年間戦闘を続けるとすれば、實に三千万トンの鐵が必要であつて、これを生産するためには、その三倍の九千万トンの石炭が必要だといふことになります。

く、精結炭といつて粘る特殊な性質をもつた石炭でなくてはなりません。そしてこのやうな特殊な石炭は、内地では或る限られた地方にだけ産出されるのです。

さらに飛行機にしても、出来上るまでには非常に澤山の石炭を使ひます。もちろん飛行機の大きさや種類等でも使用量は異ひますが、大型の飛行機一機を造り上げるまでには、およそ二百トンの石炭が必要で、また飛行機工場におけるガス使用量は實に莫大で、或る工場は一日だけで、京都市民が一日使用する位のガスを使ひます。このガスもみな石炭、しかも或る一定の形を備へた特殊な石炭から造られ、一トンの石炭からは、だいたい一軒の家で一年半使へるぐらゐのガスが出来るので。

以上は一例に過ぎませんが、ランブに代つて文明の輝きを放つて、私どもの生活を助け、或ひは物變ひ機械を動か

かして、戦力増強に寄與してゐる電氣も、もとを正せば石炭から生れるのです。また農産物の肥料が石炭から生れることは一般常識ですが、毎朝の食膳に上る味噌汁の味噌も、十匁について二七匁の石炭によつて出来るのですし、合成酒でさへ一合について六十九匁の石炭を消費してゐるので

りでなく、私達の身邊にあるものの九割九分までは石炭から、または石炭によつて生れて來てゐることが分ります。つまり石炭はあらゆる産業の基礎になるだけではなく、國民生活をも含めた戦力一切の生みの母といつても過言ではありません。

忠の赤誠です。

坑外では資材不足に打ち克つべく、創意と工夫とを凝らして故障車や機械器具の修理に、晝を決して取組む工作夫、運ばれて來た石炭を一時も早く、しかも輸送力逼迫の折柄、一塊といへども燃えぬ石炭を運んでは済まぬと、作業服も甲斐々々しく選炭にいそしむ婦人たち。どこを見ても、たゞ増産の熱意をひし／＼と感じます。

さらに、戦時下最も大切な醫藥品である石炭酸が石炭から製造されることは、その名によつても明らかですが、油としては重油、輕油からベンゾール、航空機用のガソリンまで石炭から造られます。また衣服の染料も、汚れた着物を拭くベンジンも、衣料品不足の折柄、衣服の保存になくてはならないナフタリンまで、揃つて石炭からの生産物なのです。

「炭礦は恐ろしい所」といふやうな古い觀念が、未だに世人の頭にあるやうですが、それは二三十年前の古い姿の炭礦のことと、今日の炭礦はむしろ銃後の第一線ともいふべく、愛國の熱情に燃えつゝ、黙々として職域に挺身する鑛業職士の修練道場と化してをりま

石炭の需要量は日に／＼増大しますが、努力はこれに比例して増しはしません。けれども努力が不足だからといって石炭を掘らないわけにはまゐりません。都市、農村からは勤勞報國隊が手傳ひに來てをりますが、それでも人手不足です。月四回の休日はい三回に減らし、無理とは知りながらも、就業時間を延長して所要の石炭を掘り出してをります。

かう考へて來ますと、石炭は單に燃料として、或ひはガスや電氣の基として、生産工業の基礎をなしてゐるばかり

遅れじと勵む掘進夫、探炭跡の始末をつける支柱夫等、おの／＼職務の名にこそ異ひはありますが、通ふは同じ盡

事務所の職員も、交代で勞務者と共に早朝五時半に入坑し、慣れないなが



次に購入した燃料について管理貯蔵の管理を行はなければなりません。例へば石炭についていへば、完全な上層のある貯炭場を設けるのが理想ですが、都合でやむを得ず屋外貯炭を行ふ場合でも、排水、夾雑物の混入防止、或ひは酸化防止等に注意することが、熱量を下げさせぬためにぜひ必要なことです。

また工場が大きくなると、貯炭場から使用現場へもつて来るまでの管理(配給の管理)もまた重要な事柄で、運搬具の種類、運搬人の教育等に注意して、これを最も合理的な方法で運ばねばなりません。

### 燃焼の管理

燃焼の良否は燃料利用の根本であり、燃焼の管理が熱管理上、重要であることは申すまでもありません。元來

燃焼については、燃料の種類、即ちガス、石炭、重炭、或ひはコークス、タール類等の別によつて、當然焚き方が異なつてから、その燃料に最も適した焚き方を採用して完全燃焼を行はねばなりません。

完全燃焼を行ふためには、例へば石炭についていへば、火爐の火格子から落ちる落下炭等の未燃損失を少なくすること、燃焼室に平均に無駄なく、且つ適量の空気を送ることが先づもつて必要であります。

といふのは、過剰空気があると、これが火爐の熱を抱いて煙突から逃げてしまふからです。そしてこの空気が適量かどうかを測定するには、煙道通過のガス中に含まれる炭酸ガスの含量を見ればよく、このためオルザットガス分析器等が使はれますが、燃焼管理を行ふためには、これらの計器を備へつけることが大切で。

### 発生熱の管理

また石炭の一片を火爐に放り込むのにも適不適があるのであつて、この技能を向上させるために、汽罐については毎年大日本産業報國會が中心となり、汽罐士の授業競技會が開かれることは周知のことと思ひます。

現在、工場汽罐の効率については、小型汽罐でだいたい五五―六〇%、大型汽罐で七、八〇%といはれておますが、或る人の調査では、自他ともに許す熱管理優良工場(燃焼方面からみて)にも、なほ一〇%内外の燃焼節約の可能なものもあるといはれてをります。

いふまでもなく、燃料を焚く目的は、熱を発生させてこれを使ふことにあるのですから、発生した熱を少しの無駄もなく、合理的に使ふ管理の大切なことは當然であります。或る人の調査に

よりますと、今日蒸氣のもつ熱なり、力なりの利用率は餘り高くはなく、發生熱の恐らく過半以上は損失となつてゐるのではないかといふことでありまして、蒸氣機關の効率の多くは、二、三〇%を出てゐないといはれてゐます。

こゝに發生熱の管理が必要となつて来るのです。最近の例をとつてみますと、今日、工場作業で熱を使用する面についても、安全率をみるのは當然ですが、餘り過大な安全率をみることは熱管理上、避くべきでありまして、蒸氣の壓力にしても非常に高い必要以上の壓力を使用し、無駄な燃料を消費してゐる事例が少なくないと考へられるのです。

また燃焼熱をそのまま、燃焼ガスなり、空気を介して使用する加熱關係では、目的物を加熱する方面に氣をとられ勝ちで、熱そのものの有効利

用には、比較的關心が薄い嫌ひが見受けられ、加熱爐の熱効率も、一般に二〇%前後だといふ人もあります。が、これにも製品の質などに影響のない範囲で熱管理の途があるはずで

さらに蒸氣を送る部面でも、これらの管理は大切なことであつて、配管、接続等の蒸氣漏れ、保温の缺陷による損失のないやうに注意すべきです。

なほ廢熱、餘熱を無駄にせず有効に利用すること(廢熱の管理、餘熱の管理)は當然であつて、これについては、例へば高温加熱爐關係では、なほ高温である廢氣を空気の餘熱に、燃料の餘熱に、或ひは更に汽罐等に利用しつゝあることは周知の通りであります。

### 設備の管理

設備の管理は、熱關係施設の補修を當に實行し、設備を常に缺陷のないやうにすることは勿論、燃料に適合するやう設備の改善改良を實施することや、或ひは更に進んで設備の熱効率を向上するやう、絶えず工夫研究することが含まれます。

決戦下の今日では、大量の資材を必要とする改善改良を實施することは困難であります。例へば手持資材を活用し、粗悪炭の燃焼に對處して火爐の火格子面積を廣くするか、或ひは燃焼室の温度を高くするために、輻射熱を利用できるやう、アーチの構造を變へるなどはこれに當ります。

熱管理といふのは、以上のやうに燃料が手元に入るところからこれを有効に使用し、最後に廢熱となるまで、これを徹底的に管理することであつて、非常に廣汎な内容をもつてをります。

工場	製品	昭和十			昭和十			単位	備考
		五年度	六年度	七年度	五年度	六年度	七年度		
某化学工業会社	石炭ガラス	八・八	六・五	四・三	一〇〇本				
某製糸会社	生糸	六・六	六・五	五・五	一〇〇貫				
某製糖会社	糖	二・四〇	二・三	一・二	一〇〇貫				
某電気会社	照明器具	〇・二九	〇・二八	〇・二七	一トント				
某製鉄所	鋼材	〇・三六	〇・三三	〇・三〇	一トント				
某製材会社	板	〇・三三	〇・三〇	〇・二七	一トント				
某製紙会社	紙	〇・三三	〇・三〇	〇・二七	一トント				
某蓄音機会社	蓄音機	〇・四四	〇・四一	〇・三八	一トント				
某発電所	電	〇・六六	〇・六三	〇・六〇	一トント				

### 熱管理実施の成績

次に熱管理の実施によつて、如何に燃料の有効利用がなされるか實例を挙げてみます。

昭和十七年十一月、商工省を中心に實施された燃料週回中、熱管理優良工場として六十三工場が商工大臣から表彰されたのですが、これらの工場の石炭節約成績を三ヶ年の上半期について平均してみますと、昭和十六年度は十

五年度に比較して一四・六%、また十七年度は十六年度に比較して二二・四%の節約率を示してをります。

また右工場中の敷工場について製品單位量當りの使用石炭量の減少状態は右表の通りです。

### 卑近なところにある

熱管理は卑近なところにあります。このことは前記の優良工場等の實例をみましても、或ひは手持資材等の活用

により、或ひは現場の職員や従業員の方達の一寸した創意工夫によつて莫大な燃料が節約され、熱利用の成績が上つてゐるのであります。熱管理は手近かなところにあると、私も常々口に叫んでゐる所以であります。

例へば、屋外の貯炭場に上屋を設けた結果、一〇%程度の節約を生み出した例があります。これは屋外ですと、石炭等に吸収された雨水などが燃焼に當つて潜熱、顯熱をもつて逃げていつたり、また風化によつて酸化してだんだん崩れてしまつた石炭を爐内で焚くと、細かい粉が火格子の下に落ちて灰の中に燃えずに残り、いはゆる未燃損失が多くなるためです。

また某工場では、石炭の配給減によつて亞炭を使用せねばならなくなつたのですが、いろ／＼と研究の結果、亞炭を粉砕機で碎き、適當の大きさに粒を揃へ、且つ天日でよく乾燥させた

### 熱管理期間の實施

上、燃焼に當つても適當に通風を強め、燃焼室の温度を高くした結果、よい成績を挙げたのであります。

次に某鐵工所の加熱爐では、作業の便宜上、前後に出入口があり、相當な逃熱があつたのですが、この後口の後方に材料熱室を作り、この逃熱を利用して鋼材を豫熱した結果、これまでに加熱時間が三十一—三十五時間を要したのが、僅かに二十時間ですむやうになつた例もありません。

また某金屬工場では夜間休む結果、加熱爐を翌日まで保温することが大きな問題となり、もちろんダンパーを密閉し、焚き口を閉ざすなどの處置を採るほか、煙突の根もとに閉閉のできる窓を作り、空気を吸引の短路とし、夜は短路によつて爐に對する煙突の吸引力を殺した結果、これまで夜中約三百度まで降下してゐた爐温を六百度に喰ひ止めたといふことです。

このやうな熱管理の重要性に鑑み、このたび政府では、昨年十二月十五日から来る三月末日に至る期間を特に戰時熱管理非常強化期間と定め、軍需省を中心として關係各廳と關係民間團體が相協力して石炭、重油及びガス等の燃料全般の使用について熱管理の徹底を圖り、一トンの石炭、一滴の油、一と捻りのガスも少しの無駄を生ずることなく、これを有効に利用して戦力増強上、緊要な方面に廻し、一機でもより多くの飛行機を、一隻でもより多くの船舶をつくることに、燃料の面からも強力に寄與することになつたのであります。

すでに本期間は、各工場に設けられた工場熱管理委員会が中心となり、活潑に實施中でありませんが、このほか

軍需省を中心として、中央からは中央熱管理警察推進班が全國重要工場に、また都道府縣熱管理委員会と統制會等熱管理委員会からも、それ／＼熱管理警察推進班が各擔當分野に派遣され、有效適切な指導に當つてをります。

本期間では、特に石炭等の消費量の削減節約を目標とし、この目標達成突破に全國各工場にあつては、その工場長以下全従業員を擧げて邁進しつゝあるのですが、いま假りに石炭に例をとると、日本全國の消費量を六千万トンとすれば六百万トンが、七千万トンとすれば七百万トンが一年間に節約でき、従つて事實上、増産される結果となるのであります。熱管理實施は、我が國當面の戦力増強上、まことに緊要事と言はざるを得ません。

(軍需省)

告知

傷痍軍人・戦死者寡婦の  
教員養成の手引

軍事保護院では、傷痍軍人と戦死者の寡婦で、中等学校の教員または国民学校の訓導として、身を立てたいといふ熱意と資質とを持つてをられる方を、左の要領で募集してをります。

傷痍軍人の  
教員養成

所在地と名稱  
四月の入所生を募集してゐる傷痍軍人教員養成所は次の通りです。

- 一 傷痍軍人中等学校教員養成所(東京都小石川区大塚町 東京高等師範学校内)
- 二 (1) 傷痍軍人国民学校訓導養成所(東京都板橋区東大塚町 東京第三師範学校内)

他の公務により傷痍を受け、または疾病に罹り、このため恩給法により増加恩給、傷痍年金、もしくは傷痍賜金を受け、または受ける見込の確實な傷痍軍人で、中学校第四学年修了者またはこれと同等以上の學力を有する者で、このほか中等学校教員養成所では国民学校訓導免許状を有する者、国民学校訓導養成所では養成所で行ふ資格試験に合格した者も、同様に入所資格があります。

戦死者の寡婦の  
教員養成

所在地と名稱  
1 戦死者寡婦の中等教員養成所は、従来の家政科被服の高等女学校教員の養成を目的とする東京特設中等教員養成所(東京都小石川区大塚町 東京女子高等師範学校内)のほか、十九年度から奈良特設中等教員養成所(奈良市北魚沼町 奈良女子高等師範学校内)が新設され、その修了者には家政科家政、家政科

入所資格は、戦前またはその

入所資格は、戦前またはその

育兒、家政科保健の高等女学校教員免許状が授與される見込です。

国民学校初等科訓導の養成を目的とするものには、一宮城、東京第一、岐阜、廣島、熊本の各師範学校女子部内に宮城、東京、岐阜、廣島、熊本の各特設国民学校訓導養成所があり、さらに岐阜と熊本の兩養成所には、初等科訓導養成科のほか、本科訓導養成科も併設されてをります。

修業年限と募集人員

- 1 東京特設中等教員養成所の修業年限は二年、奈良特設中等教員養成所の修業年限は三年で、募集人員はそれぞれ約三十名です。
- 2 宮城、東京、岐阜、廣島、熊本の各特設国民学校初等科訓導養成科の修業年限は

一年で、募集人員は各所とも約二十名、岐阜、熊本の本科訓導養成科の修業年限は一年で、募集人員はそれぞれ約三十名です。

入所資格  
入所資格は、戦前または公務により死した軍人軍属の寡婦で、高等女学校四年修了者またはこれと同等以上の學力を有する者で、このほか中等教員養成所では国民学校訓導免許状を有する者、国民学校訓導養成所では養成所で行ふ特別入所資格試験に合格した者も同様に入所資格があります。

入所手續  
入所志願者は、所定の入所願、卒業成績証明書、履歴書、戦死者軍人軍属の寡婦たることを證明する市町村長の證明書と戸籍抄本を取揃へ、東京

國民座右銘 二月

- 三 日 食物をよく説くともひだるき事は直り中さす候 藤 隆
- 四 日 外其の威儀止しき時は内其の徳正し 山岡業行
- 五 日 天晴れぬれば地明かなり 日 隆
- 六 日 男子何程剛腸にして武士道を守るとも婦人道を失ふ時は一家治まらず 吉田松陰
- 七 日 朝に道を聞けば夕に死すとも可なり 孔 子
- 八 日 針に随ふ糸のみち、夫に随ふ女の道 中深道二
- 九 日 百發百中の一砲よく百發一中の敵砲百門に對抗し得る 東郷平八郎



# 國民徴用(4)



十二月一日號掲載「國民徴用問答」に對して讀者から寄せられた質疑に對する厚生省の回答

●親兄弟が危篤死亡の場合

問 應徴士ですが、親兄弟や子供が危篤や死亡のときは、一時歸郷させて貰へますか。  
(青森縣 心能生)

答 家族の危篤や死亡の場合には、工場の許可を得て歸郷することが出来ず、さうした場合には、規則によつて定められた往復旅費を、出發前に工場側から支給することになってゐます。  
なほ、ご参考までに申し上げますが、應徴士が危篤や死亡のため、工場側の通知で家族が申上り申下りした場合、所定の往復旅費と到着の日から三日以内の滞在費を工場側から支給することになってゐます。尤もこの場合は、申上り申下りした家族全部といふわけではなく、その一人だけの分を支給するやう定められてゐます。

●轉動したい召集解除者

問 應徴一年で應召しましたが、一ヶ月足らずで解除になりました。私は他の工場へ勤めたいと思ひますが、前の工場では勤務手帳を返さず、従前通り勤務せよと申します。私はどうすべきでせうか。  
(京都府 角谷生)

答 なぜ新たな工場に移りたいのか、その理由を所轄の國民職業指導所に出席して詳しく述べてご相談下さい。國民職業指導所では、使用者と労働者の双方についてその事情を確かめ、貴方の理由が尤もであると認められるときには、その勤務手帳を貴方に返して呉れるはずで

應徴士徴章をつけられる者

問 應徴士徴章をつけられるのは、新規の應徴士だけですか。  
(京都府 西澤生)

答 工場に勤務する應徴士は、新規と現員とを問はず、みんなつけることになってゐます。

必ず赴任手當を支給

問 東北から應徴して五ヶ月以上たちますが、まだ赴任手當を貰つてゐません。赴任手當の支給は工場の任意なのですか。  
(青森縣 渡邊生)

答 赴任手當は、規則によつて必ず支給することになってゐますから、工場の方にお話になつてごらん下さい。

女の教育を中止しないでもやつてあげるといふ、實際に必要な限度まで認めることになつてをります。

問 父が不治の病で病床にあつた關係で、基本補給の前査定額よりも、よけいに前收をみて裁いてをりました。父が死亡いたしました。前收はずく査定額に戻りますか。それとも葬儀を他のこととあり、しばらく従前通りの査定のままに補給して貰へますか。  
(京都府 佐野生)

答 貴方の家庭の生活がほんとに困難なら、或る程度ご希望通りにならうと思ひますが、具體的な問題については、貴方の工場の事務監理官が決定して下さいることになつてゐます。

家族手當支給のいる／＼な場合

問 扶養家族に對する家族手當や家族補給は、例へば子女を都會地に勉強に出してゐるやうな場合、別居してゐる家族の分に對しても減けるのですか。  
(富山縣 岡田生)

答 支給されず。家族手當は支給されず。  
(名古屋府 三橋生)

答 支給されず。但し一ヶ月のうち一日も就業しないときには、支給しなくてもよいことになつてゐます。

特別補給と「家族」の範圍

問 特別補給は、家族と世帯を別にすることに、いつたときに支給するといふことですが、その家族といふのは應徴者と同一戸籍内にあることが必要ですか。  
(秋田縣 渡邊生)

答 必要です。但し別居をしながらも事實上、婚姻關係と同様の事情にある方は、扶養家族として扱ひます。しかし、特別の事情があつて必要と認められた場合には、同一戸籍内にゐないものでも、扶養家族として扱ふことがあります。

下宿でも特別補給は支給する

問 寮を出て下宿したら、特別補給はどうなりますか。  
(富山縣 松岡生)

答 家族と世帯を別にしてゐる以上、特別補給は支給されず。

應徴士宿舎費の程度

問 徴用實業工場では、宿舎費の徴収を特別に低額にするとのことですが、だいたどの程度でせうか。  
(金川縣 藤田生)

答 應徴當初一年間は、だいたい月十五圓以内といふことになつてゐます。

家族診療の受け方

問 應徴士ですが、家族の者が病氣になつたときに、半額で診療を受けられるとのことですが、家族診療券を受けるのは、どうした手続をすればよろしいか、どこでもらへますかお答へ下さい。  
(名古屋府 岡田生)

答 家族診療は、事業主から家族診療券の交付を受け、これを保険醫に提出して診療を受けることになつてをります。この場合、費用の半額を負担すればよいことになつてをります。

應徴士の結核療養

問 結核で療養給付を受けてゐる場合、六ヶ月以後、または徴用解除後は、療養の給付だけ受けられ、傷病手當金の恩典には浴せられないのでせうか。  
(長野縣 吉澤生)

答 療養給付を受け始めてから一ヶ年

問は、療養の給付と同時に、傷病手当金の恩恵に浴し得ます。

問 現員徴用になつて間もなく胸が悪くなり、國へ歸つてゐる者ですが、後三ヶ月で療養の期間が満期になり、自費で何とかも通院は不可能です。どうにかならぬものでせうか。(兵庫縣 現員)

答 そのやうに特にお氣の毒な場合には、現員徴用の方も、また現員徴用から解除になつた方も、援護會の手で延長療養や生活援護が受けられますから、期間満了前、その工場内における微用援護責任者または補助擔當者に連絡し、援護會支部へ申請の手續をして貰つて下さい。

問 應徵後結核にかゝり、治療のため二度郷里にかへり、やつと治つて働いてゐます。援護會の轉業轉地旅費は、一回分に限りますか。(兵庫縣 現員)

答 實際に必要なときには、一回に限られません。しかし支給を受けるためには、轉地前に豫じめ旅費支給申請書を事業主を通じて出して前渡しを受けて

下さう。

問 應徵中に妻が出産しましたが、健康保険法は適用されますか。その手續をお知らせ下さい。(兵庫縣 現員)

答 六ヶ月以上引續き被保険者である方によつて扶養されてゐる妻であれば、配偶者分給費が支給されます。請求様式は、淺草區であれば警視廳上野保険出張所でお聞き下さい。

### 勤 勞 動 員

個人就職は原則的に不可

問 今年女學校を卒業する者ですが、學校で集團的に就職することになりました。縁故關係で個人的に他の會社へ就職することは出来ませんか。(愛媛縣 現員)

答 絶対にいけないといふわけではありませんが、縁故關係による個人就職は、目下當局で計畫してゐる母校を中心とする勤勞挺身隊の結成動員、殊に航空機關係を主とする工場、事業場等の現場方面への動員に障礙となる場合が多いので、當分抑制する方針です。

但し病氣その他のため、挺身隊に参加できない特別の事情のある方は、所轄の國民職業指導所にご相談下さい。

企業整備中の者の退職

問 印刷所に勤めてゐる者ですが、航空機工場に轉職を願ひ出たところ、企業整備令で當分の間、退職できないといふことですが、どうしたらよいのでせうか。(宮崎縣 現員)

答 企業整備を實施中の工場従業者は、計畫的に配置轉換を圖るため、整備を完了するまで勞務調整令によつて解雇退職を制限してをりますが、航空機工場のやうに最も緊要な方面に轉職する場合には、國民職業指導所の認可を得て退職することが出来ませう。

工場に轉動したい技能者  
問 甲種實業學校の卒業者(昭和十六年十二月)

で實際に勤務してゐる者、軍需工場に轉動したいと思ひますが、技能者割當制のため採用してくれません。どうしたら宜しいのでせうか。(兵庫縣 現員)

答 たま／＼貴方がゆかかと思ふ工場には、割當がないかもしれせんが、その工場と同程度に重要で割當のある工場が他にいくつもあります。さういふ工場へ就職して下さい。さういふ工場は、縣廳職業課の學校卒業者に分けてお尋ねすれば分ります。

増産に挺身したい前科者  
問 十数年前、刑期一年の前科があり、決戦下、軍需工場に挺身御奉公、昔の罪を償ひたいと思ひますが、それには身許證明書が必要なので困つてゐます。ご教示下さい。(大阪 現員)

答 一億圓配置の秋です。すぐ最寄の國民職業指導所へいつてご相談下さい。重要職場がきつと貴方を喜んで迎へてくれることと思ひます。

左ほ國民職業指導所では、仕事の上で知り得た人の秘密等については、ご迷惑をかけた、また職場に入つた場

合、氣まづい思ひをさせるやうな取扱は絶対にいたしません。よく事情をうちあけてご相談なさるやう希望します。

勤勞管理者の養成所  
問 生産増強の重要性いよく大なる時、勤勞者の勤勞管理もまた重要なことと思ひますが、その擔當者を養成する國立機関はありますか。(愛媛縣 現員)

答 國立機関はありませんが、勤勞管理の一部については、大日本産業報國會の中央錬成所で養成中のものが該當する場合があります。なほ民間團體で養成機關をもつものもあります。

一月の半分を働きたい  
問 私は商人であり、私生活の都合のため廢業することはありませんが、一ヶ月のうち十五日位

は軍需工場方面で働きます。何とか働く方法はないものでせうか。(福岡縣 現員)

答 人手不足の軍需工場では、短期の勤勞報國隊の方々の應援さへ願つてゐます。最寄の國民職業指導所にご相談下さい。きつと貴方のご希望もかなへられると思ひます。(総り)

### 文部省推薦圖書(二月分)

著者	書名	編著者	大きさ	賣價	發行所
教養	戰國時代和歌集	川田 順	A五	四・五	甲島書林
郷土教育の研究	松本 隆三	〃	四・五	第一書房	
健民運動	近藤 春雄	〃	五・七五	山房	
昭南創世記	藤井 健樹	〃	一・七五	博文堂	
昭南の家庭經濟	木村 健樹	〃	一・七五	博文堂	
昭南の國民生活	大谷 東平	〃	一・七五	博文堂	
光と力	辻 二郎	〃	一・七五	博文堂	
少年カムフラージュ	木村 不二男	〃	三・〇〇	博文堂	
海は招く(愛知)	津村 敏行	〃	一・八〇	博文堂	
エドワード	山下 大五郎	B五	〇・三〇	博文堂	
カトルセカニ	安藤 謙三	〃	〇・三〇	博文堂	
臺灣の少女	苗 氏 親 委	A五	一・七五	博文堂	

# 大日本育英會の誕生

今日政府は多額の費用を以て自ら大規模な育英事業を行はせんとす。我々國民は、この事業に協力し、我が國の前途を共に進めんとす。是れ我々の義務なり。我々國民は、この事業に協力し、我が國の前途を共に進めんとす。是れ我々の義務なり。

## 本制度の特色

本來わが國の育英制度は、我が國獨自の家族制度の本義に則り、その美風に立脚すべきものであつて、歐米諸國にみられるやうな自由主義、個人主義に基づく社會政策的な育英制度とはその根本の趣旨を異にしてをります。我が國では、親は子をその才能に應じて出来るだけ教育し、大君に捧げまつる責務を有するのですが、この親の責務に對する協力の意味で、本育英制度が考へられたわけで、この制度の運営に當つては、特にこの點が留意されてをります。

(1) 國家的育英制度である本質上、その規模は極めて雄大で、その貸費人員は、毎年新たに推薦される者は中等學校六千人、專門學校一千五百人、高等學校及び大學

豫科一千三百人、大學一千二百人、合計實に二万人に達し、昭和五十七年度以降も、しかも本制度の將來は更に擴充發展の可能性が有ります。

(2) この育英制度は、優秀な學徒であるが經濟的な理由で修學の困難な者を對象とするもので、親の責務に協力することを目的としてゐるものですから、單に、いはゆる貧困だけを貸費の條件にはしてゐません。

(3) 原則として新たに上級學校に進學する者を對象とするのですから、在學者は例外的な對象となるに過ぎません。従つて國民學校兒童の進學が重要な問題となりません。

(4) この事業に要する貸費資金は、すべて大藏省預金部から借入れるもので、その利子は國庫が補給し、元本の償還は政府が保證しますが、この借入金累計は、昭和五十七年度には實に二億七千万圓に達することになつてゐます。

(5) 貸費の返還は無利子で、二十五年間に年賦または月賦で行はれるのですが、その返還總額は貸費總額よりも少額です。

## 等について申しますと、

### 一、貸費を受ける者

貸費は「帝國國民ニシテ中學程度以上ノ學校ニ在學シ品行方正、學術優秀、志操堅實、身體強健ニシテ學費ノ支辨困難ト認メラル者」に對して行はれ、中等學校は差當り内地にあるものに限られませんが、大學、高等專門學校については、廣く外地、外國に所在する學校であつても、必要な場合には出来ることになつてゐます。

なほ在學とありますが、原則としてはこれから入學しようとする者に對して、その入學條件として獎學生に採用するのであつて、例へば國民學校の兒童が中等學校に入學を志望する場合などは、國民、學校長の推薦によつて貸費を願ひ出ることが出来ます。従つて、現に在學してゐる者に對しても特別の事情のあるときは、隨時、獎學生に採用します。

次に學費の支辨が困難かどうかは、まづ學校長が家庭の狀況等を調査し、綜合的に判斷して推薦するわけですが、さらに育英會で審査の上、優位の者から順

(6) 貸費を受ける學徒(獎學生)は、貸費返還の義務以外には簡単な出納義務があるだけで、その他何等の義務を負ふものはありません。

## 大日本育英會の内容

財團法人大日本育英會は、以上のやうな特色をもつた國家的育英事業を行ふことを目的として、民法により設立された財團法人です。従つて、その組織等は一般の財團法人と大差ありませんが、その業務は獎資金の貸與のほか、獎學生の進學の輔導と監督を主なものとし、役員としては文部大臣の委嘱した會長の下に理事、監事及び評議員があつて、その運営に當ることになつてをり、事務所は現在、文部省内にあり、支部は近く都道府縣に設置されます。貸費業務は既に開始され、昨年末

には第一回の獎學生の決定を終つて、貸費金の支給を行ひました。財團法人大日本育英會は、前述したやうに暫定的措置として設立されたものですが、昭和十九年度には、この制度に永續性と確實性を與へ、且つ國家の監督権を強化するため、特別法による特殊法人となる豫定です。

## 十九年度の貸費方法

昭和十八年度の貸費業務は、前述のやうに昨年末から開始されてゐますが、昭和十九年度にも文部大臣の認可を受けた貸費規程に基づいて、だいたひ同様の方法で實施されることになりました。

たゞ昭和十八年度は、年度の途中から始められた關係上、在學者だけを對象としたのに對して、昭和十九年度は、その主な對象をこの四月に入學する者としたこと、貸費金額の種類を増加したこと等が異つてゐるだけです。次に貸費の範圍、貸費金額、手續

次採用するので、資格要件を具備してゐても、認められることがあるのはやむを得ません。

また、こゝに「専攻」支辨困難といふのは、廣く経済的な理由によつて修學の困難な場合を指すのであつて、いはゆる貧困といふだけに限らず、例へば中流家庭でも優秀な子弟が多く、その全部に高等教育を受けさせることが出来ないといふやうな場合も含むのです。

以上が奨學生となる資格ですが、軍、官、會社等の委託學生は原則として除外されます。たゞ官、會社、篤志家等から給貸費を受けてゐる者でも、適格者であれば奨學生に採用されることとあります。なほ奨學生の採用に當つては、男女、文科、理科等によつて差別はしない方針です。

二、貸費金額、貸費期間とその支給方法  
貸費される金額は、學校の種類によつて異ひますが、どれを探るか、本人の希望や家庭の事情等を參照して決定します。

1. 中等學校及びこれと同程度の學校に

在學する者には

月額 十圓、十五圓、二十圓、二十五圓または三十圓

2 専門學校、高等學校及びこれと同程度の學校に在學する者には

月額 三十圓、三十五圓、四十圓

四十五圓、五十圓、五十五圓

六十圓、六十五圓または七十圓

3 大學（専修）及びこれと同程度以上の學校に在學する者には

月額 五十圓、五十五圓、六十圓

六十五圓、七十圓、七十五圓、八十圓、八十五圓または九十圓

等があります。

従つて、全體を通じて最低は年額百二十圓、最高は年額千八十圓といふこととなりますが、平均額は中等學校二百四十圓、高等學校、大學豫科及び専門學校は六百圓、大學部八百圓です。

貸費金は、毎月初め在學學校の校長を経て交付するのを原則としてゐます

が、特別の事情のあるときは直接本人に交付することもあり、また、この支給額は原則としてその月分となつてゐますが、特別の事情があれば數ヶ月分を合せて支給します。例へば學年始や學期始等には、授業料の納入とか教科書類の購入などの關係があるので、數ヶ月分を合せて支給することになります。

なほ、貸費の繼續の場合、即ち奨學生であつた者で上級學校に進學して、さらに奨學生に採用された者に對しては、毎月の貸費金を差引いた金額で交付する返還月賦金を差引いた金額で交付されます。例へば中學校で四年間、毎月二十圓の貸費を受けてゐた者が、さらに専門學校に進學して毎月五十圓の貸費を受ける場合は、中等學校における貸費總額九百六十圓の返還月賦金三圓を差引いて四十七圓支給されることになるのです。

しかし、高等學校または大學豫科か

ら大學に進學するものは、これを一體として考へられ、大學卒業後に合せて返還すればよいことになつてゐるので、高等學校または大學豫科における貸費に對する返還月額を差引くといふことは起りません。たゞ、中等學校から繼續して貸費を受ける場合、または専門學校から大學に進學した者について貸費繼續をする場合にだけ差引支給が行はれるのです。従つて貸費繼續を希望する者は、返還月賦金額を考慮して新規の貸費金額を決定する必要があります。

三、採用願出の手續  
奨學生に採用されたいと希望する者は、その旨を自分の在學する學校、現在在學してゐるときは出身學校の校長に申出で、その指示に従へばよく、例へば中等學校に進まうとする児童の場合は、國民學校長に申出ればよいのです。

學校長は、希望者の中から前記の要

件に照らして適格者を選び、選ばれた者は學校から奨學生願書用紙を受け、連帶責任者と共に必要事項を記入し、署名捺印の上、學校長に提出します。學校長は別に奨學生推薦調書を作成し、これを願書に添附して提出します。提出は、中等學校の生徒として貸費を受けようとする者の場合には都道府縣支部宛、高等學校の生徒として貸費を受けようとする者の場合には直接本部宛とします。

提出期限は、上級學校に入學しその上級學校の學徒として貸費を受けようとする者のうち、四月入學豫定の者は二月二十日まで、十月入學豫定の者は七月一日から七月三十一日まで、また中等以上の學校在學者でその學校の學徒として貸費を受けようとする者は二月末日まで、といふことになつてゐます。なほ、奨學生となつてゐる者が更に上級學校に進學しようとする時は、貸費の繼續を願ひ出ることが出来ます

が、その手續はだいたい右と同様です。

四、奨學生の採否決定  
學校長から推薦された者について學業成績、勤怠、體格、家庭の状況等を審査し、育英會推薦委員會に諮つた上、育英會で採否を決定します。中等學校生徒については、各支部でその推薦委員會に諮り、選定された者について、さらに育英會推薦委員會に諮つて決定、その旨を直ちに推薦學校長を経て本人に通知します。志望學校入學を條件として奨學生の決定を受けた者は、入學を許可されたときに育英會の奨學生となるのですが、奨學生は直ちにその學校長を経て在學證明書を提出せねばなりません。

五、奨學生の義務  
奨學生として採用された者は、その名譽にかけて専心學業に精勵すべきは勿論ですが、特に育英會に對しては卒業後の返還義務のほか、左記のやうな

義務を負ふべきは、就職等に  
ない。特別の義務を課せられること  
はありません。

(一) 連帯責任者と保証人連署の上、連  
帯責任者と保証人を在學校長  
を経て提出すること。

(二) 自己、連帯責任者または保証人の  
身分、住所その他重要な事項に異動を  
生じたときは、その都度、遅滞なく届  
出ること。

(三) 在學中、學年末に學業成績表を在  
學校長を経て提出すること。

### 六、貸費継続の手續

奨學生で更に上級學校に進學し、引  
續き貸費を受けようとする者は、卒業す  
べき年の二月末日(九月卒業の場合は七  
月末日)までに、在學校長を経て育  
英會宛に奨學生繼續願書を提出せねば  
なりません。この場合、在學中の成績  
等を參照して進學すべからざるものと  
認められるときは、直ちに本人に對し  
繼續願書を受理しない旨を通告しま  
す。

志望學校入學が決定したときは、前  
述のやうに、直ちに在學證明書を學校  
長を経て送付せねばなりません。

なほ、この貸費継続は卒業後一年を  
経過した者に對しても、特別の事情の  
ある限り認められますが、この場合の  
奨學生繼續願書提出期限は一月末日  
(九月卒業の場合は七月末日)です。

七、貸費の辭退、減額、中止、廢止  
奨學生は在學校長を経て申請さへ  
すれば、何時でも貸費を辭退し、また  
は貸費金額を減額して貰ふことが出来  
ます。また兵役、疾病その他正當の事  
由によつて休學するときは、その期間  
中、貸費は中止され、左記の場合には  
貸費は廢止されます。

- 1 學業成績が不良で成業の見込なきと  
き
- 2 操作が不良で成業の見込なきとき
- 3 疾病、傷病等により成業の見込なき  
とき
- 4 その他、學徒の本人を盡さんと認め  
られるとき

### 貸費の返還

(一) 學資金借用證書の提出

奨學生は卒業前、最終の貸費を受領し  
たときは、連帯責任者と保証人連署の  
上、返還の方法、金額、期日等を記入し  
た所定の學資金借用證書を在學校長を  
經て提出せねばなりません。高等學校  
または大學課程を修了する時は、その必  
要はありません。

證書用紙は學校から交付されます。な  
ほ、奨學生繼續願書を提出した場合にも  
本借用證書は提出せねばなりません。

(二) 返還期間と返還金額

貸費の返還は卒業の月の翌月から始  
り、二十五年間に年賦または月賦で行は  
れるのが原則ですが、希望によつては繰  
上げ返還が出来ます。また兵役に服し  
てゐる間はその期間中、疾病その他の事  
由によつて返還が困難な場合は、事情を  
調査した上で相當の期間、返還の猶豫が認  
められます。

- 1 中等學校、專門學校または大學で貸

費を受け續き貸費のない場合は、自己  
の貸費額に對應する返還金額を、その學  
校を卒業後二十五年間に返還します。

例へば、中等學校で月二十圓の貸費を  
受けた者は、總額九百六十圓を借りた  
わけですが、卒業後二十五年間、毎年三  
十六圓、計九百圓を返還すればよい  
のです。

2 中等學校から專門學校へ繼續貸費を  
受けた場合は、その返還期間は中等學  
校卒業後二十八年間、即ち專門學校在  
學中の三年間は中等學校における貸費  
額に對應する返還金額、專門學校卒業  
後二十二年間は、中等學校と專門學校  
における貸費額に對應する返還金額合  
計、三年間は專門學校における貸費  
額に對應する返還金額を返還します。

3 中等學校から高等學校または大學  
と大學へ繼續貸費を受けた場合は、その  
返還期間は中等學校卒業後三十年、即  
ち高等學校または大學及び大學學部在  
學中は中等學校における貸費額に對應  
する返還金額、大學卒業後二十二年間は  
中等學校、高等學校、大學における貸費

額に對應する返還金額合計、その後五  
年間は高等學校と大學における貸費額  
に對應する返還金額を返還します。高  
等學校または大學及び專門學校  
から大學學部に進學する場合は、返還  
期間が中等學校卒業後三十二年となる  
ことと、學部在學中は專門學校におけ  
る貸費額を返還することのほかは、高  
等學校から進學する場合と同様です。

4 貸費を辭退し、または廢止された者は、  
その決定の満一年後から貸費金の金額  
を貸費を受けた月數に等しい期間内  
に、月賦または年賦で返還せねばなり  
ませんが、個々の事情で適宜變更する  
こともあります。

(三) 不返還、または遅延した場合  
奨學生であつた者が返還しないとき  
は、連帯責任者が返還し、兩者共に返還  
しないときは、保証人がその責に任しま  
す。また正當の理由なくして一年以上遅  
延したときは、日歩二銭の延滞利息を徴  
収することになります。

(四) 死亡した場合  
奨學生または奨學生であつた者が死亡

したときは、相続人または連帯責任者は  
遅滞なく戸籍抄本を添附して、その旨を  
育英會に届出なければなりません。こ  
の場合、連帯責任者または保証人の願出  
によつて貸費金または返還未済金の全部  
または一部を免除することがあります。  
但し返還延滞金があるときは、特別の  
事情のない限り免除するといふことはあ  
りません。

なほ貸費規程について疑問の點があ  
る場合は、育英會または都道府縣の教  
學課にお問合せ下さい。

(文 部 省)

寫眞週報  
必勝に奮進する  
(第百四十回) 第四回  
守り抜かん南の基地  
鐵壁北邊の鎖鑰  
陣中同聲  
電力を軍需に廻せ  
薬工品も兵器だ  
共榮團だより

定 價 十 銭  
二 月 二 日 號

大東亞戦争日誌 51



自昭和十六年十二月二十二日  
至同 十六年十二月二十二日

十二月二十二日(水)

昆明で四十機を撃墜

陸軍航空隊は午後、戦爆連合を以て昆明飛行場を襲撃、敵戦闘機約四十機と交戦し、地上の敵機を攻撃

撃墜 敵戦闘機二十六機(うち不詳四機)

撃破炎上 十四機(炎上六機、小舟八機)

我が方の損害 自爆未帰還四機

ビルマ方面陸軍航空隊は来襲の敵機を撃撃すると共に、進んで敵基地を攻撃、五日以来、次ぎの戦果を挙げた(別冊報部二十五日号)

攻撃戦果 百二十九機を撃墜、炎上撃破機三機、十九機を撃墜

我が方の損害 十八機(自爆七機、未帰還十一機)

十二月二十三日(木)

ラバウルで二十四機を撃墜

海軍航空隊は未明、マーカス岬附

近とアラウエ島の敵艦を爆撃、八ヶ所を炎上、上陸用舟艇二隻を大破炎上したが、さらに午前中、ラバウルに來襲の敵機約七十五機を撃撃、二十四機(うち不詳四機)を撃墜

我が方の損害 未帰還六機

シャン地方の軍政を爆撃

河邊ビルマ方面陸軍最高指揮官は、シャン州政廳の施行地域における軍政を撤去する旨の佈告を發した

十二月二十四日(金)

ラバウルで五十八機を撃墜

海軍航空隊は未明、マーカス岬とビレロ島を爆撃、一ヶ所を大爆発、四ヶ所に大火災を起させたが、さらに午前中、ラバウルに來襲の敵機百三十五機を撃撃、五十八機(うち不詳五機)を撃墜

我が方の損害 未帰還六機

滿十九機で敵兵検査

陸軍省では勅令(徵兵適齡臨時特例)と陸軍省令(昭和十九年度ニ於テ徵兵事務ノ特例ニ關スル件)を公布、即日施行し、徵兵年齢を一歳引下げ、滿十九歳で検査することになった

十二月二十五日(土)

ラバウルで二十機を撃墜

海軍航空隊は未明、マーカス岬附

海軍航空隊は午前、ラバウルに來襲の敵機約七十機を撃撃、二十機(うち不詳二機)を撃墜

我が方の損害 未帰還三機

ブ島方面で敵艦二隻を撃沈

カビエン所在部隊は早朝、敵機動部隊の艦載機約百二十機を撃撃、三機を撃墜したが、海軍航空隊は夕刻、右機動部隊をブーゲンビル島北方面で捕捉攻撃、敵艦一隻(艦長不詳)を撃沈、一隻(艦長不詳)を撃破

我が方の損害 未帰還四機

常徳鐵道作戦の綜合戦果

中支軍部隊は十一月二日以来、洞庭湖西方に進攻作戦を展開、敵第六、第九戦區の主力を撃滅すると共に、要衝常德周邊の諸軍事施設を完全に破壊、所期の目的を完全に達成し、原態勢に復歸したが、本作戦間の綜合戦果は次ぎの通りである

收容死體三万二千七百四十七、俘虜一万四千三百二十五、擊墜敵機百六十機、火砲百五十八門、重砲機六百五十七挺、小銃六千三百五十六挺、各種彈藥二百三十六万發

我が方の損害 戦死一千六百六十名

十二月二十六日(日)

ラバウルで二十機を撃墜

海軍航空隊は未明、マーカス岬附

我が守備隊はグロースター岬(ニミヤ)の東西兩岸に上陸の敵を撃撃、激戦中であるが、海軍航空隊は正午、ボルゲン灣の敵輸送船團を強襲

撃沈 大型洋行船二隻、大型輸送船二隻

撃破 大型輸送船三隻(炎上二隻)

撃墜 二十機(うち不詳五機)

我が方の損害 未帰還十七機

ビレロ島を猛爆

海軍航空隊は早朝、マーカス岬附近の敵艦船とビレロ島の敵陣地を爆撃

撃沈 海上トラック一隻

撃破 小型特殊輸送船一隻(炎上二隻)、小型特殊輸送船一隻(炎上二隻)

炎上 洪堤一隻(炎上二隻)、上陸用舟艇一隻(炎上二隻)

我が方の損害 未帰還二機

破砕炎上 敵陣地二ヶ所

我が方の損害 未帰還二機

十二月二十七日(月)

江南鐵道線の爆撃 上段に達す

江南鐵道線(前年十八年)に爆撃を樹てた

鐵道部隊、小隊部隊、見見船隊、外見部隊、田歩兵中隊、大塚隊、反歩兵中隊に對し爆撃が授けられ、上段に達した

陸軍省發表

マーカス岬を連爆

海軍航空隊は早朝、マーカス岬附

近の敵舟艇と陣地を攻撃

撃沈 特殊輸送船二隻(炎上二隻)、魚雷艇二隻

撃破 炎上 三ヶ所

我が方の損害 未帰還七機

ラバウルで二十三機を撃墜

海軍航空隊は午前、ラバウルに來襲の敵機約五十機を撃撃、二十三機(うち不詳八機)を撃墜

我が方の損害 未帰還六機

我が方の損害 未帰還六機

十二月二十八日(火)

ラバウルで三十一機を撃墜

海軍航空隊は早朝、ラバウルに來襲の敵機約五十機を撃撃、三十一機(うち不詳十機)を撃墜

我が方の損害 未帰還三機

我が方の損害 未帰還三機

十二月三十一日(金)

敵潜水艦十四隻を撃沈

海軍艦艇、陸海軍航空隊は、十月以降、日本近海その他の作戦海面において敵潜水艦十四隻を撃沈

陸軍航空隊、十二月の綜合戦果

支那方面 撃墜敵機百四十機(うち不詳十五機)、撃破炎上約百機

我が方の損害 自爆未帰還三十機

ビルマ方面 撃墜敵機百四機(うち不詳十機)、撃破十九機

我が方の損害 自爆未帰還二十機、大破四機

ニューギニア方面 撃墜敵機九十七機(うち不詳二十機)、撃破十機

我が方の損害 自爆未帰還十八機、大破炎上二十機

合計 撃墜敵機約四百七十機(うち不詳八十八機)

我が方の損害 九十二機

マーカス方面で敵輸送船團を強襲

海軍航空隊は午前、マーカス岬附近の敵輸送船團を強襲

撃沈 中型輸送船一隻、小型輸送船一隻以上

撃墜 四機

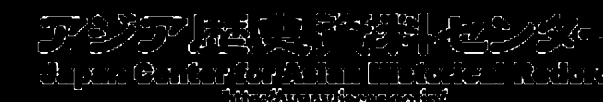
我が方の損害 未帰還九機

北支軍、一ヶ年の綜合戦果

交戦回数二万五千二百三十八回、交戦敵兵力二万五千四百五十五餘、收容死體約十一万、俘虜七万四千三百餘、歸順投降十一万五千七百餘、殺滅施設五千餘ヶ所(北支軍一月十五日号)

海南島十二月の綜合戦果

消費死體八百、俘虜投降六百七十九、小銃弾二百六十五挺その他



通風塔



不平不満諸氏・諸君よ
近頃は三大奇聞は曰く「物が足りない」「困つた等である。何が足りないか、何が困つた等でないか、また何故困るのか。
私は昭和十三年夏から一昨年十月まで中北支、滿洲と微力ながら御奉公してきたものであるが、私にはまだ何一つ不足を感じたことはない。「砂糖がない」「肉が足りない」「砂糖がない」は、今まであまり澤山費ひ過ぎて来たためである。
今でも食事の場合に四、五皿も女中に作らせて、なほ且つ皿が言へば、一箱になつて同じやうに「足りない」といふてゐる人が幾らもある。
前線では、殆んど食物らしい食物を口に入れたるはないのだ。
戦後をよりながら、現在、足りないとか、困るとかいふやうなこ

第十二回回彈丸切手出賣

Table with columns for ticket numbers and corresponding values. Includes a small table for '第二十回彈丸切手當籤番號'.

抽籤の出差は、上の特種貯蓄金証書と引換へて早く便郵さ

昭和十八年下半期總目次

Table listing various sections and their page numbers, including '法制局關係', '情報局關係', '陸軍省關係', etc.



○農林省関係  
 肥料の検査開始 三五四  
 肥料の検査開始 三五四  
 本年の肥料対策 三五七  
 食糧自給力の飛躍的強化 三五八  
 青木物産高販賣価格が改正されまし 三五八  
 小麦の増産に努めませう 三五九  
 改正された米の供出方法 三六〇  
 総りの秋 感謝を贈る 三六一

○商工省関係  
 戦力増強と重要物資 三五六  
 戦力増強と重要物資 三五六  
 戦力増強と重要物資 三五六  
 戦力増強と重要物資 三五六  
 戦力増強と重要物資 三五六

○通信省関係  
 決戦下の海運問題 三五七  
 普通電話の戦時特例 三五七  
 電報電話の戦時特例 三五七  
 木製保固作の特性と国民生活 三五七  
 一般航空機乗員の養成 三五七  
 飛行機の種類と性能 三五七  
 飛行機の構造(一) 三五七  
 飛行機の構造(二) 三五七  
 勝ち抜くための電報 三五七  
 郵便貯金通帳の無駄を掃きよう 三五七  
 海兵若人を招く(高等海軍学校の入隊手引) 三五七

○農商省関係  
 増産をめざす麦類の価格対策 三五七  
 土地改良による食糧増産対策 三七〇  
 増産をめざす麦類の価格対策 三五七  
 土地改良による食糧増産対策 三七〇

○大東亞省関係  
 上海共同租界の選附 三五七  
 日タイ関係の緊密化 三五七  
 中国の親善承認 三五七  
 滿洲國の食糧増産 三五七  
 日華同盟條約の締結 三五七  
 南方陸軍占領地区への進出要領 三五七

○軍事保護院関係  
 決戦下の軍人援護 三六三  
 勤勞新制の確立 三五五  
 勤勞新制の確立 三五五  
 勤勞新制の確立 三五五  
 勤勞新制の確立 三五五

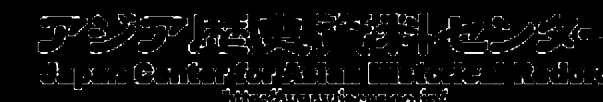
○運輸通信省関係  
 郵便年金の話 三七〇  
 都市疎開による輸送調整 三七五  
 年末年始の旅券・貨物の輸送調整 三七五  
 ○大政翼賛會関係  
 戦争食生活の實踐へ 三五四  
 ヒマの手入れに努めませう 三五四  
 ヒマの採り方 三五六  
 ○國際情勢  
 超えるインド 三五二  
 ケベック會談を待つて 三五〇  
 進展するイタリヤ情勢 三五二  
 帝國の外交方針と米英の戦争目的 三六九

○資料  
 昭和十八年十月十日 三五四  
 官民に告ぐ(内閣府) 三五三  
 中央官廳の決議 三五三  
 大東亞戦争第二周年記念日に當りて 三五七  
 大東亞戦争二ヶ年間の敵米英軍に與 三七六  
 へた人的損害 三七六  
 二ヶ年間の海軍総合戦果と敵米英艦 三七七  
 船關係人的損害推定 三七七

○常會  
 八月 三五八、三五八、十月 三六一  
 十一月 三六〇、十二月 三六七、一月 三七五  
 ○大東亞戦争日誌  
 三五八、三五九、三六〇、三六四、三六九、三七〇、  
 三七四

一月二十日(一)  
 六次軍曹の偉功上聞に連ず(陸軍省)  
 ランク入り附近で敵の五機を撃破  
 與され、上聞に連ず  
 二月二十日(二)  
 海軍將兵に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(三)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(四)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(五)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(六)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(七)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(八)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(九)  
 海軍省に功行賞(海軍省)  
 二月二十日(十)  
 海軍省に功行賞(海軍省)

週報	定	御	注
昭和十九年二月一日	一部五機(金一) は外務省に依る(金一) は外務省に依る(金一)	官報 官報 官報	▲本誌より御覧の場合は必 ず御覧の場合は必 ず御覧の場合は必 ず御覧の場合は必





週報

昭和十九年二月十一日

印刷局印刷發

五錢

昭和十九年 貯蓄債券 當籤番號		支拂開始期 2月1日	
1月抽籤 報國債券 當籤番號		支拂場所 日本勸業銀行本支店、出張所・代理店及 集郵郵便局	
(其ノ三)		全當籤番號掲載紙、官報、債券時報號外、各地ノ主 新聞	
大蔵省・日本勸業銀行			
10	28153 58512 39970 60385 61156 61193 61982 62370 64640 18417 21250 21551 22564 22708 23116 23194 23824 24448 24572 25055 25385 26638 27522 28430 29261 29407 29863 31409 31763 33502 34251 34476 35797 36408 37146 37176 37399 37524 37683 38098 38119 38714 38968 39031 39560 40294 40940 42981 43706 45109 46131 46221 47532 48204 48344 48490 48773 50038 50070 52943 52341 52910 53265 53602 55401 57626	95987 96037 97315 97913 97941 97992 98077 98656 99002 64659 64972 65067 65479 65763 63774 63984 66375 66833 67370 67688 68379 68396 70265 70506 72239 72448 73768 76300 77132 77604 78646 79188 79807 79948 80087 80327 81003 81149 81334 81824 82042 82714 83229 83689 84675 85139 86789 87291 87562 88007 88508 88838 89147 89563 89786 90810 91125 92758 92939 93234 93319 94599 94736 95381 95681 96007 96308 96794 97080 97294 97708 98117 98332 98717 99071 99384 99702 10002 10032 10062 10092 10122 10152 10182 10212 10242 10272 10302 10332 10362 10392 10422 10452 10482 10512 10542 10572 10602 10632 10662 10692 10722 10752 10782 10812 10842 10872 10902 10932 10962 10992 11022 11052 11082 11112 11142 11172 11202 11232 11262 11292 11322 11352 11382 11412 11442 11472 11502 11532 11562 11592 11622 11652 11682 11712 11742 11772 11802 11832 11862 11892 11922 11952 11982 12012 12042 12072 12102 12132 12162 12192 12222 12252 12282 12312 12342 12372 12402 12432 12462 12492 12522 12552 12582 12612 12642 12672 12702 12732 12762 12792 12822 12852 12882 12912 12942 12972 13002 13032 13062 13092 13122 13152 13182 13212 13242 13272 13302 13332 13362 13392 13422 13452 13482 13512 13542 13572 13602 13632 13662 13692 13722 13752 13782 13812 13842 13872 13902 13932 13962 13992 14022 14052 14082 14112 14142 14172 14202 14232 14262 14292 14322 14352 14382 14412 14442 14472 14502 14532 14562 14592 14622 14652 14682 14712 14742 14772 14802 14832 14862 14892 14922 14952 14982 15012 15042 15072 15102 15132 15162 15192 15222 15252 15282 15312 15342 15372 15402 15432 15462 15492 15522 15552 15582 15612 15642 15672 15702 15732 15762 15792 15822 15852 15882 15912 15942 15972 16002 16032 16062 16092 16122 16152 16182 16212 16242 16272 16302 16332 16362 16392 16422 16452 16482 16512 16542 16572 16602 16632 16662 16692 16722 16752 16782 16812 16842 16872 16902 16932 16962 16992 17022 17052 17082 17112 17142 17172 17202 17232 17262 17292 17322 17352 17382 17412 17442 17472 17502 17532 17562 17592 17622 17652 17682 17712 17742 17772 17802 17832 17862 17892 17922 17952 17982 18012 18042 18072 18102 18132 18162 18192 18222 18252 18282 18312 18342 18372 18402 18432 18462 18492 18522 18552 18582 18612 18642 18672 18702 18732 18762 18792 18822 18852 18882 18912 18942 18972 19002 19032 19062 19092 19122 19152 19182 19212 19242 19272 19302 19332 19362 19392 19422 19452 19482 19512 19542 19572 19602 19632 19662 19692 19722 19752 19782 19812 19842 19872 19902 19932 19962 19992 20022 20052 20082 20112 20142 20172 20202 20232 20262 20292 20322 20352 20382 20412 20442 20472 20502 20532 20562 20592 20622 20652 20682 20712 20742 20772 20802 20832 20862 20892 20922 20952 20982 21012 21042 21072 21102 21132 21162 21192 21222 21252 21282 21312 21342 21372 21402 21432 21462 21492 21522 21552 21582 21612 21642 21672 21702 21732 21762 21792 21822 21852 21882 21912 21942 21972 22002 22032 22062 22092 22122 22152 22182 22212 22242 22272 22302 22332 22362 22392 22422 22452 22482 22512 22542 22572 22602 22632 22662 22692 22722 22752 22782 22812 22842 22872 22902 22932 22962 22992 23022 23052 23082 23112 23142 23172 23202 23232 23262 23292 23322 23352 23382 23412 23442 23472 23502 23532 23562 23592 23622 23652 23682 23712 23742 23772 23802 23832 23862 23892 23922 23952 23982 24012 24042 24072 24102 24132 24162 24192 24222 24252 24282 24312 24342 24372 24402 24432 24462 24492 24522 24552 24582 24612 24642 24672 24702 24732 24762 24792 24822 24852 24882 24912 24942 24972 25002 25032 25062 25092 25122 25152 25182 25212 25242 25272 25302 25332 25362 25392 25422 25452 25482 25512 25542 25572 25602 25632 25662 25692 25722 25752 25782 25812 25842 25872 25902 25932 25962 25992 26022 26052 26082 26112 26142 26172 26202 26232 26262 26292 26322 26352 26382 26412 26442 26472 26502 26532 26562 26592 26622 26652 26682 26712 26742 26772 26802 26832 26862 26892 26922 26952 26982 27012 27042 27072 27102 27132 27162 27192 27222 27252 27282 27312 27342 27372 27402 27432 27462 27492 27522 27552 27582 27612 27642 27672 27702 27732 27762 27792 27822 27852 27882 27912 27942 27972 28002 28032 28062 28092 28122 28152 28182 28212 28242 28272 28302 28332 28362 28392 28422 28452 28482 28512 28542 28572 28602 28632 28662 28692 28722 28752 28782 28812 28842 28872 28902 28932 28962 28992 29022 29052 29082 29112 29142 29172 29202 29232 29262 29292 29322 29352 29382 29412 29442 29472 29502 29532 29562 29592 29622 29652 29682 29712 29742 29772 29802 29832 29862 29892 29922 29952 29982 30012 30042 30072 30102 30132 30162 30192 30222 30252 30282 30312 30342 30372 30402 30432 30462 30492 30522 30552 30582 30612 30642 30672 30702 30732 30762 30792 30822 30852 30882 30912 30942 30972 31002 31032 31062 31092 31122 31152 31182 31212 31242 31272 31302 31332 31362 31392 31422 31452 31482 31512 31542 31572 31602 31632 31662 31692 31722 31752 31782 31812 31842 31872 31902 31932 31962 31992 32022 32052 32082 32112 32142 32172 32202 32232 32262 32292 32322 32352 32382 32412 32442 32472 32502 32532 32562 32592 32622 32652 32682 32712 32742 32772 32802 32832 32862 32892 32922 32952 32982 33012 33042 33072 33102 33132 33162 33192 33222 33252 33282 33312 33342 33372 33402 33432 33462 33492 33522 33552 33582 33612 33642 33672 33702 33732 33762 33792 33822 33852 33882 33912 33942 33972 34002 34032 34062 34092 34122 34152 34182 34212 34242 34272 34302 34332 34362 34392 34422 34452 34482 34512 34542 34572 34602 34632 34662 34692 34722 34752 34782 34812 34842 34872 34902 34932 34962 34992 35022 35052 35082 35112 35142 35172 35202 35232 35262 35292 35322 35352 35382 35412 35442 35472 35502 35532 35562 35592 35622 35652 35682 35712 35742 35772 35802 35832 35862 35892 35922 35952 35982 36012 36042 36072 36102 36132 36162 36192 36222 36252 36282 36312 36342 36372 36402 36432 36462 36492 36522 36552 36582 36612 36642 36672 36702 36732 36762 36792 36822 36852 36882 36912 36942 36972 37002 37032 37062 37092 37122 37152 37182 37212 37242 37272 37302 37332 37362 37392 37422 37452 37482 37512 37542 37572 37602 37632 37662 37692 37722 37752 37782 37812 37842 37872 37902 37932 37962 37992 38022 38052 38082 38112 38142 38172 38202 38232 38262 38292 38322 38352 38382 38412 38442 38472 38502 38532 38562 38592 38622 38652 38682 38712 38742 38772 38802 38832 38862 38892 38922 38952 38982 39012 39042 39072 39102 39132 39162 39192 39222 39252 39282 39312 39342 39372 39402 39432 39462 39492 39522 39552 39582 39612 39642 39672 39702 39732 39762 39792 39822 39852 39882 39912 39942 39972 40002 40032 40062 40092 40122 40152 40182 40212 40242 40272 40302 40332 40362 40392 40422 40452 40482 40512 40542 40572 40602 40632 40662 40692 40722 40752 40782 40812 40842 40872 40902 40932 40962 40992 41022 41052 41082 41112 41142 41172 41202 41232 41262 41292 41322 41352 41382 41412 41442 41472 41502 41532 41562 41592 41622 41652 41682 41712 41742 41772 41802 41832 41862 41892 41922 41952 41982 42012 42042 42072 42102 42132 42162 42192 42222 42252 42282 42312 42342 42372 42402 42432 42462 42492 42522 42552 42582 42612 42642 42672 42702 42732 42762 42792 42822 42852 42882 42912 42942 42972 43002 43032 43062 43092 43122 43152 43182 43212 43242 43272 43302 43332 43362 43392 43422 43452 43482 43512 43542 43572 43602 43632 43662 43692 43722 43752 43782 43812 43842 43872 43902 43932 43962 43992 44022 44052 44082 44112 44142 44172 44202 44232 44262 44292 44322 44352 44382 44412 44442 44472 44502 44532 44562 44592 44622 44652 44682 44712 44742 44772 44802 44832 44862 44892 44922 44952 44982 45012 45042 45072 45102 45132 45162 45192 45222 45252 45282 45312 45342 45372 45402 45432 45462 45492 45522 45552 45582 45612 45642 45672 45702 45732 45762 45792 45822 45852 45882 45912 45942 45972 46002 46032 46062 46092 46122 46152 46182 46212 46242 46272 46302 46332 46362 46392 46422 46452 46482 46512 46542 46572 46602 46632 46662 46692 46722 46752 46782 46812 46842 46872 46902 46932 46962 46992 47022 47052 47082 47112 47142 47172 47202 47232 47262 47292 47322 47352 47382 47412 47442 47472 47502 47532 47562 47592 47622 47652 47682 47712 47742 47772 47802 47832 47862 47892 47922 47952 47982 48012 48042 48072 48102 48132 48162 48192 48222 48252 48282 48312 48342 48372 48402 48432 48462 48492 48522 48552 48582 48612 48642 48672 48702 48732 48762 48792 48822 48852 48882 48912 48942 48972 49002 49032 49062 49092 49122 49152 49182 49212 49242 49272 49302 49332 49362 49392 49422 49452 49482 49512 49542 49572 49602 49632 49662 49692 49722 49752 49782 49812 49842 49872 49902 49932 49962 49992 50022 50052 50082 50112 50142 50172 50202 50232 50262 50292 50322 50352 50382 50412 50442 50472 50502 50532 50562 50592 50622 50652 50682 50712 50742 50772 50802 50832 50862 50892 50922 50952 50982 51012 51042 51072 51102 51132 51162 51192 51222 51252 51282 51312 51342 51372 51402 51432 51462 51492 51522 51552 51582 51612 51642 51672 51702 51732 51762 51792 51822 51852 51882 51912 51942 51972 52002 52032 52062 52092 52122 52152 52182 52212 52242 52272 52302 52332 52362 52392 52422 52452 52482 52512 52542 52572 52602 52632 52662 52692 52722 52752 52782 52812 52842 52872 52902 52932 52962 52992 53022 53052 53082 53112 53142 53172 53202 53232 53262 53292 53322 53352 53382 53412 53442 53472 53502 53532 53562 53592 53622 53652 53682 53712 53742 53772 53802 53832 53862 53892 53922 53952 53982 54012 54042 54072 54102 54132 54162 54192 54222 54252 54282 54312 54342 54372 54402 54432 54462 54492 54522 54552 54582 54612 54642 54672 54702 54732 54762 54792 54822 54852 54882 54912 54942 54972 55002 55032 55062 55092 55122 55152 55182 55212 55242 55272 55302 55332 55362 55392 55422 55452 55482 55512 55542 55572 55602 55632 55662 55692 55722 55752 55782 55812 55842 55872 55902 55932 55962 55992 56022 56052 56082 56112 56142 56172 56202 56232 56262 56292 56322 56352 56382 56412 56442 56472 56502 56532 56562 56592 56622 56652 56682 56712 56742 56772 56802 56832 56862 56892 56922 56952 56982 57012 57042 	